

今月の  
トピックス

## ASCO 2024 発表情報 2024/5/31~6/4

#ASCO24

2024 ASCO  
ANNUAL MEETING

ASCO (American Society of Clinical Oncology) Annual Meetingで、JCOGからJCOG0907 (リンパ腫)とJCOG1306 (骨軟部腫瘍)がOral Abstract Sessionに採択されました。

JCOG0907 福島 卓也先生 (Abstract #7001) <https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/231062>  
JCOG1306 田仲 和宏先生 (Abstract #11503) <https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/233378>  
おめでとうございます！ ASCO 2024は米国シカゴのマコーミック・プレイスで開催されます。  
<https://conferences.asco.org/am/attend>

今月の  
トピックス

## JCOG2210 リンパ腫グループ 新規試験

JCOGリンパ腫グループの新しい臨床試験であるJCOG2210「未治療末梢性T細胞リンパ腫に対する初回導入化学療法後の完全奏効例に対する自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法のランダム化第III相試験」が承認されました。研究の立案からプロトコール承認に至るまで、JCOGリンパ腫グループ、JCOGデータセンター/運営事務局の多くの関係者の皆様の多大なるご指導、ご支援を頂きました。この場を借りて衷心より御礼申し上げます。

悪性リンパ腫は、文字通り リンパ球のがんで、造血器悪性腫瘍の中でもっとも高頻度で生じます。リンパ球にはB細胞、T細胞、NK細胞の3種類がありますが、そのいずれから悪性リンパ腫が生じます。高頻度で生じるのは全体の80%を占めるB細胞リンパ腫であり、T細胞リンパ腫やNK細胞リンパ腫は相対的に稀です。近年B細胞リンパ腫に対しては、CAR-T細胞療法や二重特異性抗体療法などの新しい治療が診療に応用されるようになり、従来では治療が難しかった病状に対しても治療成績の向上が期待出来るようになってきました。一方で、T細胞リンパ腫に対しては、有効な治療法の開発がB細胞リンパ腫と比べて遅れがちで、治療成績が不十分であることが診療上の課題となっていました。



研究代表者 石塚賢治



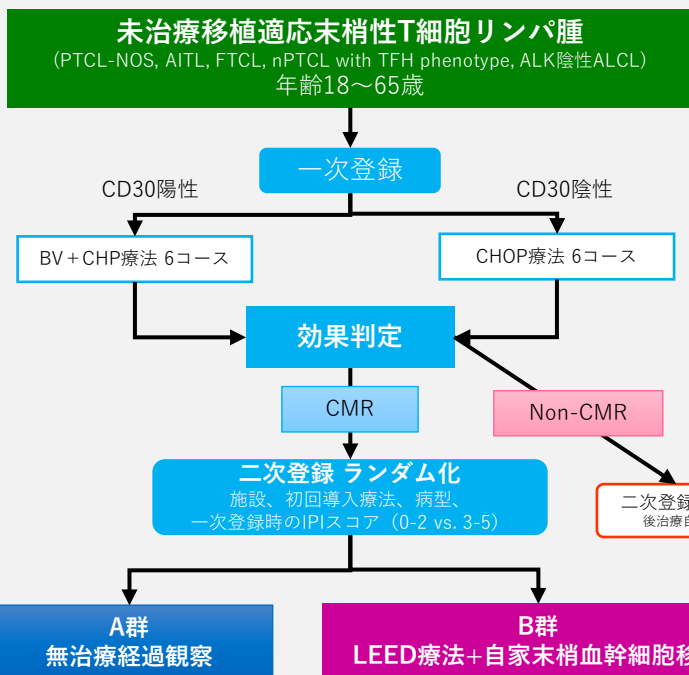
研究事務局 島田和之

欧米では、初回の一連の化学療法で病変が消失したT細胞リンパ腫の患者さんに対して、地固め療法として自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法が行われてきました。その有効性を肯定する報告が数多くなされる一方で、そうでないとする報告も見られ、以前より前向きな臨床試験で検証することが望まれてきました。日本では、自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法自体は、B細胞リンパ腫や多発性骨髄腫などの患者さんを対象に広く行われていますが、T細胞リンパ腫の患者さんに対して地固め療法としての自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法は一般的には行われておらず、初回の一連の化学療法後に病変の消失した患者さんに対しては経過観察が行われていました。本試験では、経過観察に対して自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法の優越性を検証することにより、T細胞リンパ腫の患者さんの治療成績の向上を目指しています。

本試験は、長年にわたり診療上の疑問とされてきた、T細胞リンパ腫に対する地固め療法としての自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法の有効性という問いについて、真正面から取り組む試験です。奇しくもフランスのグループが同様のコンセプトの臨床試験を開始していますが、JCOGリンパ腫グループ一丸となって本試験に取り組むことにより、診療上の疑問についての答えを出し、日本のみならず全世界の患者さんに対して有益となる情報を発信することを目標としています。

関係の皆様方におかれましては、ご指導、ご支援のほど、何卒どうぞよろしくお願い申し上げます。

研究代表者 石塚賢治 鹿児島大学病院 血液・膠原病内科  
研究事務局 島田和之 名古屋大学医学部附属病院 血液内科



JCOG研究に関わる研究結果やイベント情報など最新情報を発信しますので、ぜひフォローしてくださいね！  
Twitter ユーザーネーム: @JCOG\_official URL: [https://twitter.com/JCOG\\_official/](https://twitter.com/JCOG_official/)  
Facebook ページ URL: [https://www.facebook.com/JCOG\\_official](https://www.facebook.com/JCOG_official)  
JCOGウェブサイトのトップページからも関連ページへアクセスいただけます。

## ASCO 2024 発表 5/31~6/4

## Oral Abstract Session Hematologic Malignancies

リンパ腫グループJCOG0907 福島 卓也 先生  
成人T細胞白血病・リンパ腫に対する同種造血幹細胞移植療法を組み込んだ治療法に関する非ランダム化検証的試験 (Abstract #7001)

<https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/231062>

## Poster Session

骨軟部腫瘍グループJCOG1802 遠藤 誠 先生  
ドキシソルビン治療後の進行軟部肉腫に対する二次治療のランダム化第II相試験 (Abstract #11551 Poster Bd #477)

<https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/231573>

乳がんグループJCOG1607 下村 昭彦 先生  
高齢者HER2 陽性進行乳癌に対するT-DM1 療法とペルツズマブ+トラスツズマブ+ドセタキセル療法のランダム化比較第III 相試験 (Abstract #1031 Poster Bd #9)

<https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/233594>

食道がんグループJCOG1109 加藤 健 先生  
臨床病期IB/II/III食道癌(T4を除く)に対する術前CF療法/術前DCF療法/術前CF-RT療法の第III相比較試験 (Abstract #4082 Poster Bd #62)

<https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/234307>

肝胆膵グループJCOG1202 仲地 耕平 先生  
根治切除後胆道癌に対する術後補助療法の第III相試験 (Abstract #4119 Poster Bd #99)

<https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/234220>

乳がんグループJCOG1204A1 内藤 陽一 先生  
JCOG1204の附随研究 ctDNAによる乳癌再発の早期検出に関する探索的研究 (Abstract #518 Poster Bd #110)

<https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/233434>

## Oral Abstract Session Sarcoma

骨軟部腫瘍グループJCOG1306 田仲 和宏 先生  
高悪性度非円形細胞肉腫に対する補助化学療法のランダム化第II/III相試験 (Abstract #11503)

<https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/233378>

## Poster Session (Trials in Progress Submission)

放射線治療/頭頸部がんグループJCOG1912 横田 知哉 先生  
頭頸部癌化学放射線療法における予防領域照射の線量低減に関するランダム化比較試験

(Abstract #TPS6121 Poster Bd #433a)

<https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/238503>

骨軟部腫瘍グループJCOG2102 船内 雄生 先生  
切除可能高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する術前術後補助化学療法と術後補助化学療法とのランダム化比較第III相試験 (Abstract #TPS11589 Poster Bd #513b)

<https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/238228>

肺がん内科グループJCOG1701 後藤 悌 先生  
非小細胞肺癌に対するPD-1経路阻害薬の継続と休止に関するランダム化比較第III相試験

(Abstract #TPS8659 Poster Bd #517b)

<https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/238551>

肺がん内科グループJCOG2002 野崎 要 先生  
進展型小細胞肺癌に対する胸部放射線治療の追加を検討するランダム化第III相試験

(Abstract #TPS8132 Poster Bd #385b)

<https://meetings.asco.org/abstracts-presentations/238533>

<https://conferences.asco.org/am/attend>

## JCOG試験の結果レイサマリー



レイサマリー(Lay summary)とは、試験に参加いただいた患者さんへ向けた、試験の結果を記載した文書です。

- **消化器内視鏡グループJCOG1207**  
[https://jcog.jp/general/ppic/jcog1207\\_lay\\_summary/index.html](https://jcog.jp/general/ppic/jcog1207_lay_summary/index.html)
- **肝胆膵グループJCOG1611**  
[https://jcog.jp/general/ppic/jcog1611\\_lay\\_summary/index.html](https://jcog.jp/general/ppic/jcog1611_lay_summary/index.html)
- **肺がん内科グループJCOG1404**  
[https://jcog.jp/general/ppic/jcog1404\\_lay\\_summary/index.html](https://jcog.jp/general/ppic/jcog1404_lay_summary/index.html)
- **肺がん内科グループJCOG2007**  
[https://jcog.jp/general/ppic/jcog2007\\_lay\\_summary/index.html](https://jcog.jp/general/ppic/jcog2007_lay_summary/index.html)

**NEW!** 食道がんグループJCOG1314  
[https://jcog.jp/general/ppic/jcog1314\\_lay\\_summary/index.html](https://jcog.jp/general/ppic/jcog1314_lay_summary/index.html)

## FAQページをご利用ください

JCOG研究の実施手続きについては、JCOGウェブサイトのFAQページに掲載しています。

- ◆ [各種登録情報の変更について](#)
- ◆ [試験開始準備編](#)
- ◆ [試験開始～終了編](#)
- ◆ [臨床研究法・CRB手続き](#)

CATEGORY よくある御質問



よくある御質問



研究用ツールをご活用ください

<https://jcog.jp/doctor/tool/index.html>

- ◆ [登録前チェックシート\\_Basic](#)
- ◆ [研究者交代時のチェックリスト](#)
- ◆ [登録進捗不良に陥る前/陥ったときのチェックリスト](#)



## 国立がん研究センター FUTUREプロジェクト

「満たされない患者ニーズを解決するための内科系研究プロジェクト」皆さまからのあたたかいご支援が、多くの患者さんの「FUTURE(未来)」につながります。  
[https://www.ncc.go.jp/jp/d004/donation/future\\_project/index.html](https://www.ncc.go.jp/jp/d004/donation/future_project/index.html)

# JCOG研究の論文公表



## ◇大腸がんグループ JCOG2310A 片岡 幸三 先生

[https://www.ejso.com/article/S0748-7983\(24\)00406-2/fulltext](https://www.ejso.com/article/S0748-7983(24)00406-2/fulltext)

Localized colorectal cancer database integrating 4 randomized controlled trials; (JCOG2310A), European Journal of Surgical Oncology, 2024 Apr 18, Online ahead of print

## ◇リンパ腫グループ JCOG0203 渡辺 隆 先生

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/38595316/>

Analyzing the risk factors for disease progression within 2 years and histological transformation in patients treated with rituximab plus cyclophosphamide, doxorubicin, vincristine, and prednisone as first-line treatment: A 15-year follow-up of patients with advanced follicular lymphoma in JCOG0203, Hamatological Oncology, 2024 Apr 10, Online ahead of print



## 担当医別月間登録数

- ◇ 肺がん外科グループ(月間登録数:6)  
宮田 義浩先生/広島大学病院
- ◇ 胃がんグループ(月間登録数:6)  
和田 剛幸先生/国立がん研究センター中央病院
- ◇ 食道がんグループ(月間登録数:3)  
羽田 綾馬先生/浜松医科大学
- ◇ リンパ腫グループ(月間登録数:2)  
與田 幸恵先生/佐賀大学医学部  
中村 信彦先生/岐阜大学医学部  
伊藤 巧先生/山形大学医学部  
中村 大輔先生/鹿児島大学病院  
佐々木 裕哉先生/筑波大学医学医療系  
堀 善和先生/和歌山県立医科大学  
口分田 貴裕先生/近畿大学病院
- ◇ 大腸がんグループ(月間登録数:2)  
吉田 武史先生/久留米大学医学部  
稲田 涼先生/高知医療センター  
塚本 俊輔先生/国立がん研究センター中央病院  
金光 幸秀先生/国立がん研究センター中央病院  
塩澤 学先生/神奈川県立がんセンター  
浅利 昌大先生/神奈川県立がんセンター  
外岡 亨先生/千葉県がんセンター  
藤田 伸先生/栃木県立がんセンター  
諏訪 雄亮先生/横浜市立大学附属市民総合医療センター
- ◇ 泌尿器科腫瘍グループ(月間登録数:2)  
寺田 直樹先生/福井大学医学部附属病院
- ◇ 肝胆膵グループ(月間登録数:2)  
寺島 健志先生/金沢大学医学部  
亀井 敬子先生/近畿大学病院
- ◇ 頭頸部がんグループ(月間登録数:2)  
篠崎 剛先生/国立がん研究センター東病院

(担当医別最多登録数が1例のグループは割愛しています)

# グループごと月間登録数



登録数月次レポート

<https://secure.jcog.jp/DC/DOC/member/report/index.html>

グループ	2月	3月	4月	合計
大腸がん	80	44	42	166
肺がん外科	44	51	60	155
胃がん	48	47	43	138
肝胆膵	35	20	24	79
食道がん	26	29	18	73
肺がん内科	24	14	14	52
リンパ腫	16	24	24	64
放射線治療	4	10	14	28
頭頸部がん	9	4	9	22
泌尿器科腫瘍	5	5	6	16
消化器内視鏡	10	8	8	26
脳腫瘍	8	5	4	17
乳がん	2	5	1	8
皮膚腫瘍	2	1	2	5
骨軟部腫瘍	1	6	3	10
婦人科腫瘍	0	0	0	0
合計	314	273	272	859



## JCOGデータセンターより

### ● 2024年4月の登録例は272例でした

今月も登録中の試験のある全てのグループから多くの登録をいただきました。人事異動などで臨床試験への登録が難しい時期にもかかわらず、たくさんのご登録ありがとうございました。

